

歩く活動の流れ（ハイキング ヤッホー広場コース・緑陽公園コース・竜王山コース）

時間	活動の流れ	・団体引率者の役割 ★担当指導員の役割
:	集合場所()に 児童生徒集合 用具配布（必要に応じて） 健康状態の確認	・服装や持っていくものを指示 ・（必要に応じて）用具を配布し、各グループの手元に揃っているかを確認させる ・活動のねらいを児童生徒に説明 ・児童生徒の健康状態の確認
:	活動についての説明 （安全上の注意喚起、コースの概要、歩き方のポイント、時間配分等について） シート	★活動についての説明
:	活動開始	※原則、3人以上の引率者（先導・最後尾確認・その他）の参加が必要（参加人数によっては2人でも可能） ※「その他」の役割は、中間・巡回・見守りポイント待機など
	運営 ※実施中にトラブル（道迷い等）が発生した場合は、安全確保のため、施設による運営への変更や引率責任者に活動中止等を求める場合があります	★随行して運営全般のサポートまたは自然の家事務室で待機 ※引率者同士は、無線等で随時連携し、必要に応じて担当指導員にも状況連絡する
		【先導の引率者の業務】 ・スタートとチェックポイント通過等の管理記録 ・コースをよく確認しながら安全なルートを歩く（道迷いや児童生徒がはぐれるようなことがないように留意する）
		【最後尾確認の引率者の業務】 ・後方の児童生徒が集団から極端に遅れることがないように留意する ・集団について行けない児童生徒が出た場合は、その児童生徒の先導の役割を果たす
		【その他の引率者の業務】 ・健康チェック、時間調整等
:	終了	・全員の自然の家到着確認と健康状態等の把握 ・担当指導員に終了の連絡
:	片付け・用具の返却 （使用した場所は清掃し、用具もすぐに担当指導員に返却して点検を受ける）	・用具回収→返却 【児童生徒用】 ☐ ビブス（必要に応じて使用） 【引率者用】 ☐ バインダー（コース地図等） ☐ トランシーバー（予備電池含む）